



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2017-2018年度 鯖江ロータリークラブ

2017-18年度 国際ロータリーテーマ



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度 第2650地区スローガン

愛着と誇り



鯖江ロータリークラブ会長方針
できることから始めてみましょう
「クラブの改革」と「人道奉仕」
会長 大島 恒彦

第2820回
10/6(金)

10月第1例会
点鐘: 12:30

米山奨学生 福井大学材料開発工学専攻修士課程
卓話 **リャン ルオヤ さん**

第2821回
10/13(金)

10月第2例会
点鐘: 12:30

テーマ 「鯖江市商工業創生の夢」
鯖江商工会議所 会頭
卓話 **黒田 一郎 様**

第2822回
10/20(金)

10月第3例会
点鐘: 12:30

クラブフォーラム

4つのテスト

出席率70%

10/6(金)
第2820回
例会報告

鯖江商工会議所3階中会議室

- ① 真実かどうか
 - ② みんなに公平か
 - ③ 好意と友情を深めるか
 - ④ みんなのためになるかどうか
- 開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
国 歌 斉 唱
ロ ー タ リ ー ソ ン グ
僕 の RC、私 の RC、み ん な の RC
会 長 の 時 間
幹 事 報 告
閉 会 点 鐘

ロータリーソング



「奉仕の理想」

瀧谷えみ子
ソングリーダー

僕のRC、私のRC、みんなのRC



橋本 政宣 会員

強制して何か喋れというやり方には反対です。強制的に何か話をするとか取り留めのない話や、ありきたりの話になり大変無駄な時間となります。そのうえガバナーを鯖江クラブで出そうとか、言っても仕方がないことを言うのはしょうがない事です。

執行部が変わることで個性はにじみ出てくるものなので、変わったとたんガラッとやり方を変え、あえて何か別の事をしなくてはいけないと考える必要はないと思います。

結 婚 祝 い



酒井 芳則 会員
田村 康夫 会員
酒井 雅憲 会員

誕 生 祝 い



木村 明 会員
孝久 治宏 会員
松村 竜也 会員
熊野 正巳 会員

勤 続 表 彰



小淵 洋治 会員 **桑原 重之 会員**
清水 康弘 会員

会 長 挨 拶



大島 恒彦 会長

衆議院が解散して総選挙が行われます。総選挙とは衆議院議員・参議院議員の選挙の事を言い、地方選挙は一般選挙と呼ばれているそうです。また代議士とは、日本の帝国議会において非公選の貴族院議員に対して国民から直接選ばれる公選の議員であることを意味して用いられていたようで、現在でもその名を残して衆議院議員だけが代議士と通称されているそうです。

連日マスコミは希望の党や小池知事の事ばかり報道しています。一方の自民党や安倍首相の事はあまり報道されず蚊帳の外みたいに感じられます。これだけ扱いが違いますと与野党がひっくり返ったように勘違いしてしまいそうです。いずれにしても今回選挙は日々様子が変わって行きますのでとても興味深い選挙になりそうです。

さて、本年度がスタートしまして3か月が経過しましたので、これまでの報告をさせていただきます。中長期戦略計画の女性会員を含む会員増強及び早期の50名体制の実現ですが、家庭会合の議題に挙げて色々ご意見を頂きこれから行動を起こすところでございます。

教育支援、識字率向上の為の「夢の懸け橋 アジア太平洋プロジェクト」インドネシア共和国バリ島の子供達にメガネフレームを寄贈する事業ですが、福井県眼鏡協会の会員の皆様のご協力を頂きまして当初目標にしておりました1,000枚を集める事が出来ました。仲介をして頂いております北海道2500地区の葺本様と連絡を綿密にし、進めていきたいと思っております。鯖江市役所での記者発表並びにバリ島へ出向きましての贈呈式を行います。是非多くの会員が贈呈式に参加頂きます事を期待しています。

北クラブとの合併の件ですが、9月14日の夜間例会の席で合併覚書調印をさせて頂き、1月1日の正式合併に向けて着々と準備を進めているところです。今月18日にも合併準備委員会を行い、12月に予定しております本調印に向けてまだ詰め切れていない問題を早急に協議し、まとめ上げていきたいと考えています。合併は鯖江クラブが発展し、活性化して行くための大きな礎になるものと考えています。とりわけ会員数が46名なり、最初にお話しをさせて頂きました本年度の中・長期戦略計画に挙げた早期50名体制の実現に向けて一歩近づくことになりまし、相乗効果で新たな会員増強が出来る事を期待しています。これから益々北クラブとの交流事業を活性化させ、意思の疎通を図って行きたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

幹 事 報 告

川手 博明 幹事

本日、例会終了後に理事会を開催いたしますので、理事者は事務所にお集まりください。

米山奨学生

卓話

リャン・ルオヤ 様

テーマ

「中国と日本の文化の違い」



米山奨学地区委員 大刀 隆雄 様

1967年「財団法人ロータリー米山記念奨学会」設立、日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す“平和と国際理解の推進”そのものです。2016～17年度地区別寄付実績は2650地区が全国第5位で一人当たり

22,459円あり、地区別奨学生割り当て数は49名となっております。福井県の推薦認定校は、福井大学・県立大学・福井工業大学で、6名の学生が該当します。国別内訳は、5名が中国人で、いろんな国の人を選んで欲しいと要望しましたが、学校の方から中国人は優秀な人が多いという事で、是非推薦したいとの要望を認めました。

梁 若涯 様



大学四年生の時、交換留学で一年間福井大学に在籍し、現在は福井大学大学院二年生で、リチウムイオン二次電池の正極材料について研究しております。今年四月に米山奨学生として選ばれ、私の留学生生活を支えてくださっているみんな様に、この場をお借りし心より感謝申し上げます。

私のふるさは中国江西省瑞金市です。江西省は、自然が美しく、有名な観光地もたくさんあります。代表的な所は景德鎮市で、古くから陶磁器の生産地として有名で、「中国の磁器の都」と言われています。廬山は古より有名で、ユネスコの世界遺産(文化遺産)に登録されています。婺源は中国で最も美しい村と呼ばれ、4月頃、菜の花の咲く頃が特に美しいです。皆さん、ぜひ私のふるさとへ遊びに来てください。

「中国と日本の文化の違い・道徳の違い」について三つのテーマ、(1)表現 (2)食文化 (3)風習に分けてお話しさせていただきます。

(1)表現

中国も日本も漢字文化圏に属しますが、中国で現在使用しているのは簡体字で、簡略された漢字です。大多数の漢字は日本語と同じ意味ですが、一部は違う意味のものもあります。例えば、中国語で「手紙」はトイレットペーパー、「娘」は母親という意味です。また、日本語の表現は中国語と大きく異なります。日本語では曖昧な表現が多く用いられていますが、中国語では断定的な言い方をします。そして、日本語の敬語の表現が極めて多いことも一つの違いと思います。日本人は相手や周囲の人、また、その場の状況に合わせて、「敬い」「懺くんだり」など表現します。日本語を勉強する外国人にとっては、最も敬語が難関です。また、日本の小説は縦書きに対して、中国では横書きです。

(2)食文化

食材から見ると、日本人は海産物を好みます。中国の料理は豚肉を素材にした料理が多いです。中国内陸部の人々は淡水魚をよく食べます。そして、乾燥した食材もよく使われています。中国人が「四つ足のものは机以外、飛ぶものは飛行機以外、水中のものは潜水艦以外なら何でも食べる」と言われます。犬の肉、カモ、カエル、蛇を食材としたり、雲南省の少数民族は虫を食べる習慣もあります。なぜかという、中国は広くて、多民族であり、多種多様な生活習慣や地理環境の中で、多種多様な物を食材にしてきたからです。

日本料理は初物と季節物を大事にし、生、煮、焼、揚げ、蒸すなど五つの基本的な作り方で構成されています。また、油、調味料などをできるだけ控え、新鮮な味を大切にします。日本料理は「水の料理」と呼ばれて、代表的な料理は刺身です。上等で新鮮な食材、それに腕のよい板前の包丁さばきによって魚のあじを引き出すことができます。また、季節の花や葉などで飾り付けたり、季節に合った食器を利用するなど、料理の盛り合わせや色取りの組み合わせを大事にします。日本料理が「目の料理」と言われ、舌だけではなく目で楽しむことも大切にしています。

中国料理方法は種類が多様で豊富です。火の強さ、時間の長さや油の用量などによって、料理方法が細かく分類されています。中華料理が「火の料理」と言われています。油濃く味の濃い料理が多く、スパイスの種類も豊富です。日本人が知っている唐辛子、にんにく、生姜の他に、茴香、八角、陳皮等も含まれています。「色、香り、味」の調和を大切にしますが、味が一番重要で、食べ物の外観にはあまりこだわっていません。北方の主食は小麦や雑穀を中心としている一方、南方は米です。さらに伝統的な地方料理として、川菜(四川料理)、粵菜(広東料理)、川菜(福建料理)などが有名です。

中国人は温かい料理が好きで、生ものは食べません。そして、床に座って食べる習慣がないです。日本ではたいてい事前に料理を分けて、みんなは自分の

分だけを食べますが、中国人は常に食卓を囲んでお皿の中の食べ物をシェアして食事をします。中国人は飲食を通じてコミュニケーションを図り、人間関係を大切にする文化を持っているのが原因だと考えられています。

(3)風習

旧暦の新年を祝う春節は、日本の正月と同様、中国最大の行事です。旧暦の新年の日には毎年異なり、だいたい1月の後半から2月の前半にかけての間にあることが多いです。地方に出稼ぎに出ている人も、この時期には、故郷に帰り、家族団欒を楽しみます。一般的には、「除夕」といわれる旧暦の大晦日に家族全員で「年夜饭」という日本のおせち料理のようなご馳走を食べる習慣があります。「年夜饭」のメニューは、余暇やお金が余ることを意味する「余」と同音の「魚」の料理、何事も年々上昇するようという意味の「年年高昇」の「年高」と同音の「餅」の料理など縁起のよい名前の料理が好まれます。一般的に「餅」は中国南部で食べられ、中国北部、西北部などでは、餃子を食べることが多いです。正月飾りも違っています。日本では鏡餅、しめ縄と門松等を玄関に飾りますが、中国では、門の両側にそれぞれ縦2枚と、門の上側に横1枚、縁起のよい言葉が書かれた赤い紙を貼ります。それは対聯と言います。どこでも赤の色、新しい一年に「紅紅火火」(生活が豊かなさま)できると祈念します。

日本の静かなムードで新年を迎えると違って、中国では夜中の12時ちょうどになると、家々で一斉に爆竹を鳴らしたり、花火を上げたりして新年を祝います。年長者は若い人にお年玉をあげ、新年の幸運を祈ります。お祝いに中国では偶数を喜ばれます。対になっていないと安定感が得られないと中国人は考えます。春節の期間中、人々は新年のあいさつをするために、互いに親戚や友人の家を訪ね、一緒にご飯を食べ、お酒を飲みます。中国人はお客さんが酔っ払えばいいもてなしをしたという意味で、お酒を進める習慣があります。中国のお酒は日本と違って、お酒をゆっくり飲んで楽しむのではなく、一気飲みの乾杯がほとんどです。

中国と日本の道徳の違い

中国は儒教の教で「仁義礼智信」といった「五常の道」を大切にしてきました。これらは人間が生きていく上で欠かせない資質とされています。「五常」の先頭に出てくる「思いやりの心」(仁)が最高の徳目で、儒教理念のいちばん中心のものです。親子をつなぐものは「孝」の精神と思いやりです。古代中国では大家族制で、人間関係の基本は親子の関係で、家族、社会へと広がり、国へと大きくなって行き、「思いやり」が互いの結び付けを良好にします。中国人は家族関係を大事にし、親の老後を見るのは伝統です。そのため、年金や社会保障に頼る必要がそれほどなかったとされています。

日本の精神は、以下の3つです。①日本本来(固有)の宗教である「神道」。②外来宗教で、日本の歴史の早くから広く根づいている「仏教」。③応神天皇16年に『論語』によってもたらされた「儒学」。武士道精神は仏教・神道・儒教のハイブリッドとされています。武士道で求められている道徳観の中で「忠義」は武士にとって最高の名誉です。日本人が抱く忠の観念は日本人の道徳観に強い影響を与えました。日本人は個人よりも公を重んじて、個人は団体を担うための構成員として存在すると認識し、他人や団体に迷惑をかけることがいけないので、自分の職務や役割への責任感がとても高いです。

私の目から見た日本

日本に来る前には、日本語を話せず、日本文化についてもあまり詳しくないです。日本に来たら、いろんなカルチャーショックを受けました。例えば、自動販売機がどこにでもあり、時間通りに来る日本の電車の正確性、銀行窓口は午後3時に閉まってしまうこと等です。日本のことを知れば知るほどもっと日本文化について知りたいという気持ちが強くなりました。伝統と現代が融合した都市と町、親切な人々、大切に守られている自然環境、皿の上に季節を告げる和食、そして、きれいな桜とにぎやかな祭り、これは私の目から見た日本です。

日本と中国とは一衣帯水の隣国であり、古くから様々な文化の交流は両国の国民の相互理解と両国関係の発展を促進してきました。両国の文化や考え方には違いがありますが、周りの日本人に中国の事情や文化を紹介し、中国人に私の目から見た日本を伝えて、中国と日本の架け橋になればいいと思います。



にこにこBOX報告

1 米山奨学地区委員 大刀 隆雄 様

- 2 大島 恒彦 会員
- 2 齋藤多久馬 会員
- 2 牧野 友美 会員
- 2 窪田 健一 会員
- 2 深見 泰和 会員
- 3 木村 明 会員
- 3 孝久 治宏 会員
- 4 酒井 芳則 会員
- 124 田村 康夫 会員

- 1.米山月間です。よろしくお願ひいたします。
- 2.米山奨学生リャンルオヤ様をお迎えして
- 3.誕生日を頂いて
- 4.結婚祝いを頂いて

小計 ¥ 37,000
累計 ¥ 399,000